



施設営繕担当部 施設営繕第一課 保全

原 朋史

(電気職 H25年度入庁)

保全の仕事について

世田谷区は、数多くの施設を保有しています。保全担当は、区立の保育園、学校、図書館、区民センターなどの公共施設を利用される方が安心、安全に使えるよう維持管理することが仕事です。主な業務内容としては、改修工事の監督や設計、調査、検討を行っています。一つの工事計画に、区の職員だけでなく、施設の利用者、調査会社、設計事務所、工事請負業者など沢山の人が関わっており、人の輪が大切な職場です。

「改修」という言葉から古くなったものを新しくすることや壊れた部分を修理するといった印象を受ける方が多いと思いますが、それだけではありません。昨今の電力事情などを省みて、機器の省エネルギー化を図ることも保全担当の重要な仕事です。



学校トイレの工事前写真。年月が経ち、汚れや劣化箇所が幾つか見られます。

仕事とやりがい

私は大学では情報処理を専攻しており、工事で必要な電気設備の知識は入庁してから職場や現場で学んで身に付けています。電気設備の知識は、仕事だけでなく「電化製品の買替え」のような日常の些細な場面で生かせるので面白いです。

今年は複合施設の改修工事を監督する他、照明器具のLED化工事を進めており、限られた工事期間の中で様々な人の意見を集約し、実現することが如何に難しく、やりがいのあることか日々感じています。また、自分の作図した図面を基に工事を行った現場で、配置の変更などなく無事に工事を終えることができ、今の自分の自信になっています。



工事後の写真。工事前写真と同じ位置から撮影しています。とても綺麗になりました。

